

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日 平成 26 年 7 月 31 日			
所属学部・研究科	社会科学研究科 2年次 (留学開始時点)			
留学先大学	オークランド大学 (国名: ニュージーランド)			
所属学部・学科等名	ビジネススクール マーケティング			
在籍身分	Master			
留学期間	平成 26 年 2 月 12 日～平成 26 年 7 月 16 日			
1. 渡航について				
ビザについて	ビザの種類: 学生ビザ			
	ビザ申請先: ニュージーランド大使館			
	取得方法, 提出書類: 東京にあるニュージーランド大使館 Visa Section に必要な書類を送付し、審査してもらう。提出書類は学生ビザ申請書、パスポート、写真、滞在資金に関する証明書、入学許可書などである。詳細なものは以下のページで確認してください。 (http://www.nzembassy.com/ja/japan)			
	手続きに要した日数: 3週間ほど			
その他必要な事前手続き				
出国年月日	平成 26 年 2 月 12 日			
経路	成田空港からオークランド空港まで			
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (・大学関係者 ・その他) <input type="checkbox"/> 無			
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	1週間ほど留学生向けのオークランドでの生活や学習についてのオリエンテーションあり。			
帰国年月日	平成 26 年 7 月 16 日			
経路	オークランド空港から成田空港まで			
2. 留学経費について				
所要経費	総額	約 103	円	
	内訳	渡航費	約 25 万	円
		保険料	約 5 万	円
		教科書代(学費)	約 3 万	円
		宿舍費	約 50 万	円
		食費	約 20 万	円
		その他 (費)		円
(費)		円		
(費)		円		
3. 授業について				
1年 前期	3月 1日	～	6月 30日	

年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	授業は週に1回ずつ、3時間のレクチャーとなっている。授業は少数人制で、毎回20人ぐらいである。1つの授業毎に二人の先生が前期と後期を分けて担当してくれる。プレゼンテーション、グループ作業、エッセイと期末テストがある。
単位互換希望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※有の場合、所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること
学術面に関する後輩へのアドバイス	課題読書の量が多いので、早めに準備することをお薦めする。
4. 生活等について	
(1) 留学先の住居について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 ()
住居の広さ	約 35 m ² 同居人 <input type="checkbox"/>有 () の有無 <input checked="" type="checkbox"/>無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input checked="" type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 ()
住居費	1ヶ月当たり 1000 ニューゼalandドル (現地通貨) 約 9 万円
住居を決定した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input type="checkbox"/> その他 ()
留学先での住居全般に関するアドバイス	一人部屋なら、非常に高い。大学の寮なら、ルームシェアで Carlaw Park Student Village というところをお薦めする。
(2) 医療について	
1日以上入院を要する病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> した <input checked="" type="checkbox"/> しなかった
入院した場合	により 日入院
留学に当たり保険を	<input checked="" type="checkbox"/> 掛けた <input type="checkbox"/> 掛けなかった
掛けた場合	<input checked="" type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 留学先国 <input type="checkbox"/> その他 ()
掛け金は	年間 10万 円 補償額 死亡 円, 入院1日 円 その他 ()
留学前後での予防接種の必要の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
有の場合, その種類, 回数, 費用, 受けた医療機関名	

日常的な健康について不安が	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった あった場合その理由：	
留学先国の医療事情 (日本と比較して)		
留学先での健康管理, 衛生面について特に注意すべきこと	サングラスや日焼け止めクリームの準備をお勧めする。オークランドは紫外線が強いので、それに対応する為である。	
(3) 危険を感じた地域, 状況		
特になかった		
(4) その他生活等に関して参考となる事項		
<p>ニュージーランドでの物価は安いと思わない。日本に比べると、より高いようである。外食は殆ど 10 ドル以上なので、留学生達は自炊をする人が多い。</p> <p>ニュージーランドで買い物をするなら、人々によく使われている三つスーパーがある。Count Down、PAK'nSAVE と New World である。その中で一番安いのは PAK'nSAVE である。質的に言えば、Count Down と New World は同じぐらいで、PAK'nSAVE はちょっと落ちる。日本のものを買いたいなら、New Market に Japan Mart と言うところがありまして、そちらに行くと、大体日本のものが買えると日本人の友達から聞いた。</p>		
5. 帰国後の進路について		
卒業予定年月	平成 27 年 4 月 (当初の卒業予定年月 平成 26 年 10 月)	
卒業が遅れる見込みの場合, その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に 論文の作成)	
現在の状況および今後の予定・進路等	就職	
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫		
6. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等		
書籍, サイト名	詳細 (出版社, URL 等)	コメント
ニュージーランド大使館サイト		ビザ取得および当地の紹介
オークランド大学の寮	http://www.accommodation.auckland.ac.nz/en/self-cate	大学における寮の紹介
7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)		
<p>ビザ申請への書類は結構あるので、早めに資料の収集を行うこと。</p> <p>英語の勉強は受験することだけではなく、実際の運用は大事である。受験前、受験後、留学前、留学後、引き続き英語の勉強を。</p>		

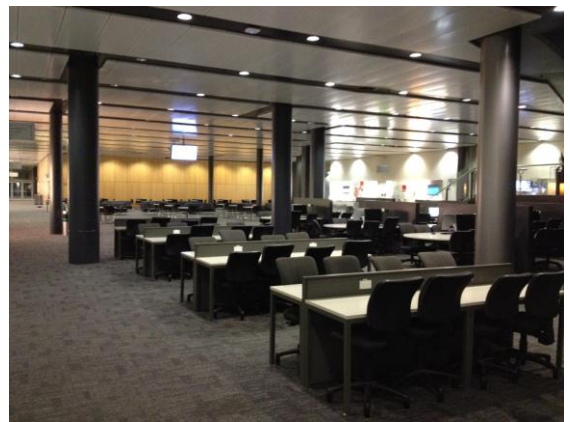
学習の概要に関するレポート

オークランド大学での Master の授業をやってきた。授業はそれぞれ週に 1 回ずつ、3 時間のレクチャーとなっている。そして、少数人制で、毎回 20 人ぐらいである。1 つの授業毎に二人の先生が前期と後期を分けて担当してくれる。先生によって授業のやり方や課題量が違うが、大体 1 つの授業において、週に 10 時間を要する作業量である。例えば、英語の論文や教科書を合わせると週に 200 ページ以上に等しい量になる。その課題読書の準備に早めに取り掛かることをお勧めする。オークランド大学の学生は非常に勤勉で、毎日朝から晩まで勉強し続ける人が多くいた。私は大体毎日 8 時に学校に行き、夜 11 時ぐらい寮に帰る。これは日本の大学院生活よりちょっと辛く感じた。

私が取っていた授業では、基本的に 1 学期期間中に 2 つのプレゼンテーション、2 つのグループ作業と 2 つのエッセイが課され、そして、最後に期末テキストがある。それぞれ占められた比率と点数によって最後の成績となる。このビジネススクールでは問題意識、実用能力と問題解決能力について重視されており、授業風景は日本の大学院とは異なる。先生がよく学生に質問し、学生の意見や感想などを重視している。学生達は、分からないところがあれば、その場で遠慮なく先生に質問する。レクチャー内で頻繁に発言する学生の姿が印象的である。また、担当の先生は折に触れ、ほかの大学の先生や企業の専門家を招いて講義してくれたりする。授業の流れとしては、理論の説明、実際ビジネスの運用と問題解決能力の練習である。授業の進行は、基本的に先生が配布するプリントに沿い、教科書は使用しない。多くの学生はパソコンを授業に持ち込み、それを使ってノートを取る。朝の授業が多いので、ご飯を食べながら、授業を聴いたりする学生は多かった。放課後、学生と先生が珈琲を飲みながら、議論する場面もよく見られた。

オークランド大学では先生たちが世界中からきている。私がとっている授業では、イギリス、オーストリア、アメリカ、スウェーデンなどの出身である。アクセントはちょっと異なっているが、聞き取りはそんなに難しくはないと思う。でも、ニュージーランド出身の先生や学生が喋っている英語はちょっと聴きづらかった。最初は分かり難く、慣れるまでには時間がかかる。

英語の勉強と言うと、LEX University of Auckland という Facebook Group があり、これは語学交換のプログラムである。現地の学生と他の国々からの留学生がよく利用されている。私もこのグループを使って、友達ができ、語学の学習も楽しく取り組めた。他の留学生の中でもかなりいい評判を得た。英語力不安の方には、このグループを推薦したい。皆優しく、日本語に興味を持っている方も結構いる。



生活の概要に関するレポート

オークランドはニュージーランドの第一都市と言われている。オークランドは都市より自然に囲まれた町だと思う。ニュージーランドでの物価は安いと思わない。日本に比べると、より高いようである。外食は殆ど 10 ドル以上なので、留学生達は自炊をする人が多い。

次に、サングラスや日焼け止めクリームの準備をお勧めする。オークランドは紫外線が強いので、それに対応する為である。気温は夏の最高気温は 25 度前後、冬の最低気温は 10 度前後で、非常に過ごし易い。夏は昼の気温は高いが、夜になると涼しくなる。冬はそんなに寒くはなく、日本の秋みたいな感じで、半袖やハーフパンツを履いている白人も多くいる。冬はよく雨が降るため、折り畳み傘の準備を推薦したい。

さて、ニュージーランドで買い物をするなら、人々によく使われている三つスーパーがある。Count Down、PAK'nSAVE と New World である。その中で一番安いのは PAK'nSAVE である。質的に言えば、Count Down と New World は同じぐらいで、PAK'nSAVE はちょっと落ちる。日本のものを買いたいなら、New Market に Japan Mart というところがありまして、そちらに行くと、大体日本のものが買えると日本人の友達から聞いた。

オークランド大学内では様々な人種・民族の学生で溢れている。学校は最早一つの街を形成して、びっくりした。何処までが学校で、何処からが校外か分からないぐらいである。海外からの留学生が多く、英語や学業面・生活面で大学からしっかりサポートしてくれている。ワークショップや語学交換など様々な英語力のサポートを受けることができるので、心配しなくても大丈夫である。例えば、English Language Enrichment があり、そこで英語勉強のアドバイスを専門の先生から貰える。英語学習グループに参加したら、他の学生と話すことができるので、英語の練習にもなると思う。オークランド大学の English Language Support を利用するなら、いろいろ英語勉強に役立つリソースを手に入れることができるので、お勧めする。

私は、ニュージーランドに行く前に、オークランド大学の寮を予約した。UniLodge というところであるが、市内だったので家賃はすごく高く、週に 280 ドルである。一人部屋で、インターネット、電気と水道は使い放題である。部屋の中には小さいキッチン、シャワー、水洗便所、暖房が付いている。正直に言えば、これをお勧めしない。もし大学の寮を考える場合、新しくできた Carlaw Park Student Village というところを推薦する。家賃はそんなに高くないし、ルームシェアで設備も UniLodge より優れている。もし大学外の所を考える場合、North Shore の部屋は安くて、環境もそんなに悪くはないと聞いた。しかし、通学するには時間が掛かるので、それをお忘れないように。

もしオークランドに行くなら必ず訪れて欲しいところ、それだけの価値があるところを幾つかあげる。Sky Tower、Auckland War Memorial Museum、Waiheke Island、One Tree Hill と Mt Eden である。もし興味があれば、滞在時に、お確かめください。

